

令和5年度小諸高校学校目標

【 1 】 教育方針と重点目標

教育方針	民主的な社会の進展に貢献できる健全な人間の育成を目指す。
長期的目標	上記実現のため、生徒に「つけるべき力」は次の通りとする。 1 自分から目的を設定し、積極的に行動していく「主体性」 2 社会の一員としての自覚と他者の立場を尊重し、よりよい人間関係を形成する「社会力」
重点目標	1 生徒指導の充実 2 学習活動の充実 3 特別活動の充実 4 開かれた学校づくり ※様々な場面において、いじめ・体罰のない、安心・安全な学校作りをさらに推進していく。

【 2 】 今年度の重点活動

重点目標	具体的目標	実施内容	年間総括
1 生徒指導の充実	①安心して学べる学校づくり	○いじめ暴力を許さない人権感覚の育成 ○相談室体制の充実 ○きずなネットの活用	
	②交通ルール・マナーの向上	○交通安全教育の強化 ○交通安全街頭指導の実施 ○交通安全全校集会の実施	
	③集団規律の確立・維持	○係と学年・担任の連絡を密にして共通認識の下に指導等にあたる ○SNS使用法の注意喚起を随時行う ○アルバイトに関する生徒・保護者・職員の共通理解を図る ○小諸高校生としてふさわしい身だしなみの確立 生徒会との連携も図り、小諸新校へと繋げていく ○小諸新校の校則・校風を模索していく	
2 学習活動の充実	①学力の定着	○家庭学習の習慣化のために学習時間の調査や週末課題など実施 ○外部模試の事前事後指導や、各種検定の活用	
	②進路指導の充実	○小諸ふれあい講座、職場体験などへの積極的参加の促進 ○基礎学力の一層の充実 ○現在の入試状況、社会情勢に関して、生徒・保護者に最新情報をHPなどを利用して提供	
	③学習指導の研究と実践	○ICTを活用した授業研修など校内研修会の実施 ○研究授業の実施 ○校内公開授業週間を設定し、授業見学による授業形態の研究	
3 特別活動の充実	①生徒会活動の充実	○生徒会活動を通じた人間形成、集団づくり ○生徒が主体的に活動できる場所の設定 ○コロナ禍の中で、これまでの活動の見直しと発展的継承	
	②クラブ活動の充実	○クラブ活動を通じた人間形成、集団づくり ○目標達成に向けての努力過程の重視	
	③HR活動の充実	○HR活動を通じた人間形成、集団づくり ○LHR活動での自主性、探究心を活かす活動 ○生徒が主体となった学年行事企画運営	
4 開かれた学校づくり	①開かれた学校づくり	○PTA活動の充実 ○学校評議員会の充実 ○生徒・保護者アンケートの実施	
	②小諸高校からの情報発信	○ホームページの充実 ○学年・学級通信の充実 ○進路通信、「小諸高校ニュース」の充実 ○きずなネットの活用	
	③外部との連携	○市内各校・地域諸団体と連携を推進 ○外部向け公開授業の実施	